

## ◆ わたしの視点 11 ◆

### 新市建設には理想を高く

村上市の行政の話になると厳しい意見が聞こえてくる。新市はスタートしてまだ走り始めたばかり、議会と市の執行部人事の話、事業執行への不満などばかりで明るい話題が聞こえてこない。実際、私の耳にも合併して何も良くなならない不便になっただけだ、などと不満や口説きが多く聞こえてきます。一々中味については触れませんが、市民の多くが期待しているのは、旧五市町村が厳しい行政環境を乗り越えて実現した合併です。決して失敗では無かったということを普段の生活の中で市民の皆さんが実感する事だと考えます。しかし、村上市はスタートしたばかりで、市民皆さんの気持ちは良く分かるがまだ早いのだろうとも感じます。新市の意思や事業が一般に見えてくるには今少し時間が必要かと思っています。村上市の行政も村上市議会も体制を整え、過去の精査をしっかりと行い、将来へ向けた事業が動き出せば、市民の違う声も聞こえてくるやもしれません。皆、新市の建設計画がどのような形で現れてくるのか気に掛かるところです。市民大多数の期待を裏切らぬよう市長、議員各位は強い信念を持ち、しっかりとした議論を経て進めて頂きたい。急ぎ過ぎて、行政を差配する市長、議員があまりごたごたするのは市民の不安や不信を招く事になりかねません。新市建設には皆が現況を見極め、理想を高く持ち、より良い村上市の創造に向け市民、行政、議会が議論を重ね進めていく。この事を大切にする事により少しでも市民の満足が得られる市政運営、新市建設に繋がると確信します。